



令和3年8月31日

株式会社コタベ

SDGs 評価融資による資金調達に関するお知らせ

当社は、このたび株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）の「SDGs 推進融資」による資金調達を行いましたので、お知らせいたします。

「SDGs 推進融資」は、融資実行時に株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業の SDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じた SDGs 貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGs の取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回当社につきましては、以下に記す事業を通じて、SDGs の目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① 環境負荷低減商品の提案や物流効率化、再生可能エネルギーの導入拡大を通じた環境保全への貢献

	9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。全ての国々は各国の能力に応じた取組を行う。
	12.4 2030年までに、合意された国際的な枠組みに従い、製品ライフサイクルを通じ、環境上適正な化学物質や全ての廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減する。
	7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。

② 誰もが働きやすい職場環境の整備を通じた、ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の推進

	8.8 移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、全ての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。
	8.5 2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。

当社は引き続き、社是である「企業は永遠であれ」の精神に則り、これまで培ってきた知見やノウハウを活かし、付加価値のあるモノやサービスを提供する事業活動を通じて、持続可能な社会の実現を目指します。

<ご参考>

- (※1) SDGsとは Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです

以上